

- 山県, 広島県, 香川県, 愛媛県, 徳島
 県, 高知県) 4名
 九州地区(山口県, 福岡県, 佐賀県, 長崎県,
 大分県, 熊本県, 宮崎県, 鹿児島県)
 3名
 沖縄地区(沖縄県) 1名
2. 監事は, 通常会員の中から2名互選される。
 3. 通常会員は, 理事および監事に立候補することが

できる。

4. 他の通常会員によって書面により理事および監事に推薦され, かつそれを承認した通常会員は, 推薦候補となることができる。
5. 理事および監事は, 立候補者および推薦者以外の通常会員からも選挙される。
6. 理事および監事の選挙は, それぞれ種類別に連記する無記名文書投票とする。

月例会「長期予報・大気大循環」のお知らせとプログラム

日時 昭和53年3月1日(水) 14.00~17.00

会場 気象庁予報部会議室

発表題目

1. 荒井 康(気象庁・長期): 気温と東西指数。
2. 久保木光熙(気象庁・長期): 冬と夏の天候の関係。

3. 松倉秀夫・関根勇八(気象庁・長期): 予報則の適用性からみた最近の異常天候。
4. 和田 英夫(北海道教育大): 北日本冷夏予報への思索。
5. 広瀬 元孝(気研・予報): 最近の気候変動について

関西支部 例会講演要旨集の販売について

関西支部では, 11月30日高松地方気象台で開催しました, 「降雨と土砂崩壊に関するシンポジウム」, ならびに, 12月12日広島地方気象台で開催しました, 昭和52年度第2回例会の, 講演要旨集を刊行いたしました。購入を希望される方は, 関西支部事務局までハガキで申し込んで下さい。

価格 どちらも150円 送料140円

申し込み先 〒540 大阪市東区法円坂6-25 大阪合同庁舎2号館 大阪管区気象台内 日本気象学会関西支部

発表題目および発表者は次のとおりです。

「降雨と土砂崩壊に関するシンポジウム」については, 本誌 p. 56 をご覧下さい。

昭和52年度第2回例会 例会講演要旨集第8号 「災害に関連した気象現象」

1. 山陰における日降雪量と気象因子との相関について
(広島地) 山崎 貞夫
2. 7月4日早朝から5日早朝にかけての大雨について
(岡山地) 黒田 利男
3. 朝鮮海峡に発生する対流性エコーの中国地方に対する影響について
(広島地) 掛川 信良
4. 呉における崖くずれと降水現象との関連性について
(呉測) 根山 芳晴
5. 島根県の大雨災害について
(松江地) 粕谷 光雄

おねがい

日本気象学会事務局

昭和53年度分の会費のお払い込みは済みませうか。まだでしたら, 至急お払い込み下さるようお願いいたします。振替は, 東京3-5958番です。